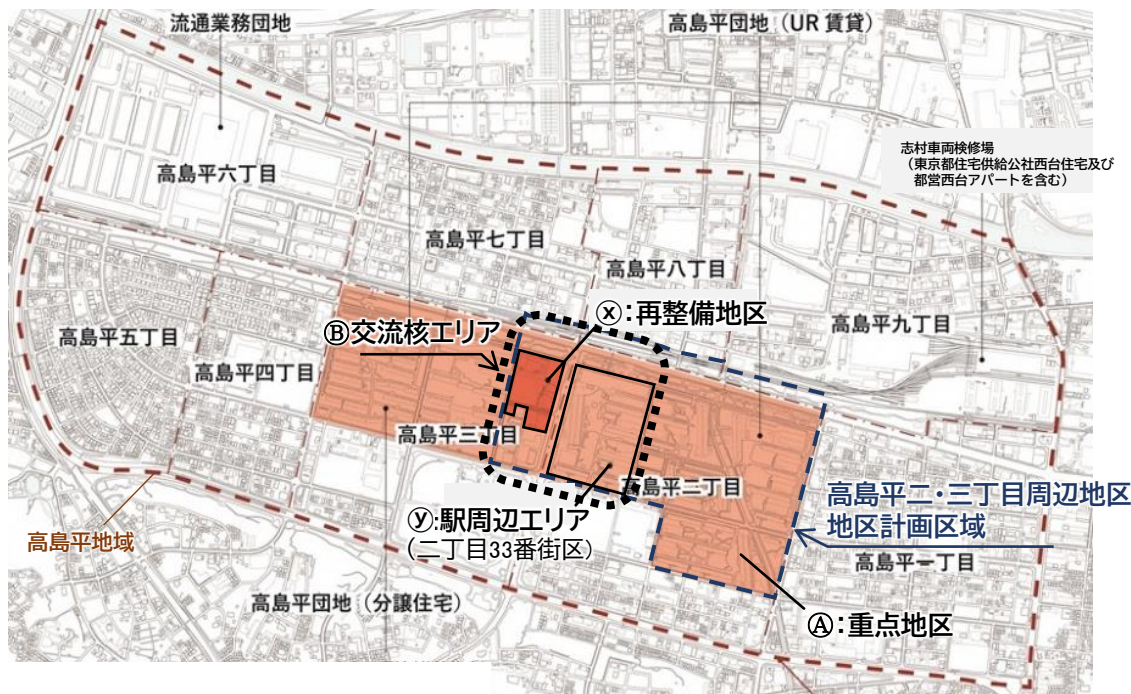


# 高島平地域のまちづくりの状況について

## 1 対象地域

高島平一丁目から九丁目まで（約314ha）



- 【凡例】**
- ④: 重点地区  
都市再生を効果的・効率的に進めるための第一歩となる地区
  - ⑧: 交流核エリア  
高島平地域都市再生実施計画に基づき、連鎖的都市再生により地域内外の交流核を形成するエリア  
(⑩再整備地区・⑨駅周辺エリアを含む)
  - ⑩: 再整備地区 (約2ha)  
旧高七小跡地を含む公共用地
  - ⑨: 駅周辺エリア (約6ha)  
二丁目33番街区 (UR賃貸住宅)

## 2 まちづくりの経緯・予定

- ・平成27年10月 「高島平地域ランドデザイン」策定
- ・平成28年11月 「アーバンデザインセンター高島平」(UDCTak)設立
- ・平成30年1月 「高島平地域プロムナード基本構想」策定
- ・令和4年2月 「高島平地域都市再生実施計画」策定
- ・令和4年3月 「高島平地域の連鎖的都市再生の推進に係る基本合意書」締結【区・UR】
- ・令和6年3月 「高島平地域交流核形成まちづくりプラン」(交流核プラン)策定
- ・令和6年3月 「区・UR基本協定及び実施協定」締結
- ・令和7年6月 「高島平二・三丁目周辺地区 地区計画」決定・告示
- ・令和8年3月 「高島平二・三丁目周辺地区 地区計画条例」公布
- ・令和8年5月 「高島平地域ランドデザイン」改定着手
- ・令和10年3月 「高島平地域ランドデザイン」改定(予定)

## 3 交流核プランに基づく具体的な取組 ※詳細は2ページに記載

### (1) 準備ステップの取組

#### A: 高架下の再整備 (高島平駅東口)

高島平駅の南北をつなぎ、まちづくりの情報発信やまちの魅力を向上させる交流機能を誘導し、まちづくりへの参画を促す拠点として、高島平駅東口の高架下を再整備する。

#### B: ウェルフェア拠点の形成 (二丁目32街区)

ウェルフェア機能が集積する二丁目32街区において、ウェルフェア機能の更なる充実に向けて、高島平健康福祉センターを移転し、ウェルフェア拠点を形成する。

#### C: 旧高七小の取組 (暫定広場)

ランドフィナーレを迎えた旧高七小について、校庭の一部を活用し、地域の活動や交流の場となる暫定的な広場を整備し、まちづくりの試行的な活動を展開する。

### (2) 第1ステップの取組

#### ア: 旧高七小 (解体工事)

解体設計を実施した旧高七小について、解体工事説明会を開催した上で解体工事に着手し、令和9年度末に解体工事を完了する。

#### イ: 高島平健康福祉センター (解体工事)

新たな高島平健康福祉センターに移転を完了した後に、既存の高島平健康福祉センターの解体工事を行う。

#### ウ: 高島平緑地の再整備 (西側)

高島平緑地の西側について、成熟したみどりを活かしながら、高島平緑地(東側)や再整備地区と連携し、みどり豊かで誰もが居心地よく使いやすい空間を形成する。

スケジュール (予定)	R8年度	R9年度	R10年度
(1) 準備ステップ	A: 高架下(東口) 検討・準備	A: 高架下(東口) 再整備	A: 高架下(東口) 再整備
	B: ウェルフェア拠点工事	★ 移転	※A: 高架下(東口)は段階的な再整備を実施
	C: 暫定広場 ※解体工事と調整		
(2) 第1ステップ		ア: 旧高七小解体工事	★ 更地
		イ: (既存) 高健福解体工事	★ 更地
		ウ: 高島平緑地(西側) 検討	※UR棟はR11年以降着工

## 4 情報発信に関する取組

### ① Takamachi BASEの開催

高島平地域のまちづくりの情報発信拠点の常設化に向けた試行的取組みとして、令和7年7月から「Takamachi BASE」を開設し、場所を変えながら合計20回開催した。また、これまでの活動を報告する「Takamachi BASE報告会」を令和8年3月に実施した。

### ② 計画概要説明会の開催【UR都市機構】

UR都市機構が令和7年夏に、二丁目33街区の建替えにあたり、33街区居住者(移転対象者)向けの「計画概要説明会」を開催した。

### ③ 平+ (たいらプラス) の開所【UR都市機構】

UR都市機構が令和8年3月に高島平のまちづくりに関する情報発信の拠点となる「平+(たいらプラス)」をオープンした。

# まちづくりへの期待感と共創を高める取組（準備ステップ） 都市再生の第一歩をスタートする取組（第1ステップ）

長期にわたり段階的に進めていく高島平地域の連鎖的都市再生では、社会変化や地域のニーズを踏まえ、ステップを踏みながら、戦略的に取り組んでいく。



はじまる



**高架下空間（東口）【令和9年度～再整備】**  
高架下の交通導線や景観を改善し、南北の繋ぎを強化する。また、柱・壁を活用した展示・作業空間の形成、滞在環境を改善して自然に会話が生まれる場をめざし、地域の共感を生むまちの情報発信拠点として、段階的に整備を進めていく。

**旧高七小（暫定広場）【解体工事と調整】**  
はじまる試行的な場をコンセプトとし、試行的な活動を展開する場として、日常的に利用できる開放的で居心地が良い“ふらっと”立ち寄りたくなる広場をめざす。暫定広場は、解体工事と調整しながら、試行的な活動と連携して、“使いながら考える”広場として段階的に整備を進めていく。

**棟下式  
グランドフィナーレ**

- ・日時：3月14日
- ・内容：清め祓い式・餅まき  
フィナーレ文化祭
- ・参加：約1,500名

**まちの愛着醸成に向けたプロジェクト**  
高七小へのこれまでの感謝と惜別の思いを伝えるため、“棟下式（むねおろしき）”を1年かけて開催した。グランドフィナーレでは、第1部の“式典”と、第2部の“得意の持ち寄り”による「フィナーレ文化祭」を開催。

都市再生の第一歩

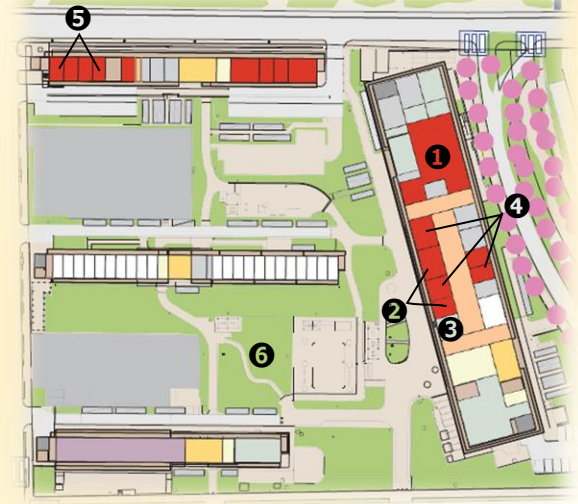


**旧高島第七小学校【令和9年度解体完了】**  
**高島平健康福祉センター【令和9年度解体完了】**  
都市再生の第一歩に向けた準備を確実に進めるため、旧高七小及び高島平健康福祉センターの解体工事を実施する。  
なお、解体工事車両は既存道路を活用する方針とし、交通誘導員の適切な配置等しかるべき管理体制の元、安全性に十分に配慮する。

あつまる



**32街区（ウェルフェア拠点）【令和8年度末竣工】**  
生涯活躍できる取組を高島平地域で試行的に実施するため、高島平健康福祉センターの移転と合わせてウェルフェア拠点を形成する。  
板橋区版AIPの更なる進化を図り、安心して住み続けることができるよう、既存機能に加えて、「ひとづくり」、「地域づくり」、「福祉相談機能」などの拡充を検討する。



**現在の主な32街区・ウェルフェア機能**

- 1 在宅医療センター
- 2 高島平ココからステーション
- 3 生活支援アドバイザー
- 4 クリニック・耳鼻咽喉科・調剤薬局・接骨院
- 5 居宅介護支援事業・訪問介護サービス・整体・マッサージ
- 6 高島平みんなの農園